

充てん容器の流出防止措置の概要

1. 概要

近年の大雨等の水害に伴う容器流出の発生を踏まえ、消費先の充てん容器に対し流出防止の措置を講ずることが液石法に規定されました。

2. 対象地域

洪水浸水想定地域（想定最大規模）等において、1 m以上の浸水が想定されている地域。

3. 流出防止措置

- ・ 20 kg以下の容器
プロテクターの開口部にベルト又は鉄鎖を通して取り付け、緩みなく容器を固定する。
- ・ 20 kg超の容器
ベルト又は鉄鎖で二重掛けし、緩みなく容器を固定する。
- ・ 容器収納庫への保管等。

4. 施行日

令和3年12月1日。既に供給している物件においては、令和6年6月1日までの従前措置の適用がある。

※全国LPガス協会が作成した「容器流出防止措置に対するQ&Aについて」を必ず確認して下さい。（別添参照）

5. 販売店の取組み

- ① 対象地域は1 m以上の浸水先ですが、国交省ハザードマップ等では0.5 m～3 mの区切りしかないため、0.5 m以上も対象地域となります。
（自治体等のハザードマップで1 m以上の区切りがある場合はそれで判断する。）
- ② 容器交換時供給設備点検への配慮
容器交換時供給設備点検時に、配送員が点検する供給先が洪水浸水想定区域に該当するか否かの判断が難しい。
※石川県エルピーガス協会では、「洪水浸水想定区域シール」を作成しました。メーター正面など分かりやすい場所に貼り付け、配送員等が判断できるようにします。
注：シールは県協会にて販売しています。（1シート100枚で400円）
- ③ 全国LPガス協会が作成したチラシを活用してお客様に周知して下さい。（チラシは県協会ホームページから印刷出来ます。）また、周知する中で顧客の同意を得られない場合などについては、「日時・対面者・説明内容等」の記録を残しておいてください。
- ④ 県協会が販売する「LPガス設備保安点検・調査票」には、新たに「流出防止」欄が追加されています。

【参考資料】

- ① 充てん容器等の流出防止に関する解説（全国LPガス協会資料）

URL <https://www.nichi-eki.jp/pdf/topix4/20210625-07.pdf>

※対象地域・具体的な対策等を必ず確認してください。

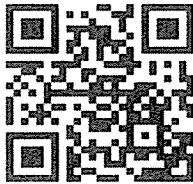
- ② 容器流出防止措置に対するQ&Aについて（全国LPガス協会資料）

URL <https://www.japanlpg.or.jp/member/data/20211126.pdf>

ユーザー名/japanlpg パスワード/jlsa2009

- ③ 国交省ハザードマップ

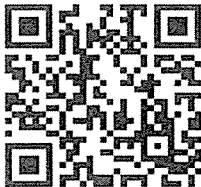
URL <https://disaportal.gsi.go.jp/>



- ④ わがまちハザードマップ

URL <https://disaportal.gsi.go.jp/hazardmap/index.html>

（石川県を選択→各市町村を選択し→洪水ハザードマップを選択していただくと、各市町村が定めるサイトに入れます。）



- ⑤ メーターへの「洪水浸水想定区域シール」の添付

